

— ケアドカフェ 9年の歩み —

いわくら認知症ケアアドバイザー会

令和 5 年 2 月 27 日



概 略

- * 会 員 25名 賛助会員 5 名(令和4年度)
- * 設 立 平成22年4月 ボランティア団体登録
- * 活動内容 定例会 (月一回)
 - 認知症サポーター養成講座(学校・新規採用市職員・一般市民)
 - 地域の要請に応じた出前講座
 - ケアドカフェ運営(第2・4木曜日)
 - 会報「結」発行(年2回)
 - 長寿介護課との協働(講演会・映画会・認知症勉強会及び声掛け訓練)
 - 他ボラ団体とのコラボイベント
- * 活動方法 講座・カフェ・tetoteto(広報)3部会

いわから認知症ケアアドバイザー会の目的

会則 3条

- * **認知症など**になっても 地域で安心して暮らすための支援をめざします

キャッチフレーズ

いつまでも

わたしらしく

くらすための

らいふサポート





小学校

認知症って? どう対応すればいいの?
認知症サポーター養成講座

定員 15名
 申込先着順

今回の講座は、認知症を正しく理解することで、
 認知症の人や家族を温かく見守る応援者にな
 れるように開催します。
 第一部の座学で学び、第二部の模擬会で
 分からないことや不安なことを
 講師や参加者と話し合えます。

日 時：令和元年 10月14日(月曜)
 【講座】午後2時～ 【座談会】午後3時～

場 所：プラットホームカフェ(池袋駅西ロータリー南側)
 定 額：500円(ドリンク・おやつ付) 先着15名
 講 師：土本健子氏 いわくら認知症ケアアドバイザー会
 主任介護支援専門員・社会福祉士・介護福祉士
 お申込・お問合せ：0587-58-5822(午前9時～午後8時)
 ワントップハウスアピタ各店舗まで

PLATTO HOME CAFE
 東京都池袋区西池袋1-1-1
 03-5875-5822

ワントップハウスアピタ各店舗
 には認知症ケアアドバイザー
 の資格が取得済みです。
 10月 6日(土)開催のしるしをマ
 クスとして

共催：ワントップハウスアピタ各店舗、プラットホームカフェ
 協力：いわくら認知症ケアアドバイザー会



声掛け訓練



連続講座



地域サロン



市新規採用職員

地域の居場所づくりプランニングに向けて

① 利用する方は

A 認知症に関係する (本人・家族)

B 認知症に関係する方+だれでも

② どのような場所にしたいか

利用する人が考えていく

喫茶店イメージ

茶の間イメージ

毎回イベント

③ 利用上の決まりは

A 特に設けない

B 会員制

C 利用するとき個人情報記入

④ 設備として最小限必要なものは

⑤ 場所は

A 地域の公会堂

B 空き家

C 新築

D 既存の施設

⑥ 実施する日は

A 週一

B 月一

C 不定期

D 毎日

⑦ 運営費の捻出は

A 半年ごとの会費制

B 賛同者 (寄付) を募る

C 補助金をさがす

⑧ 居場所づくりに動き出すか

(ケアアド会としてではなく個人として)

YES

NO



認知症という病気に スポットあてるのではない

その人の人生に スポットをあてよう

どんな人も利用可能な場所



2014年
7月3日(木)
7OPEN!

- ☆息抜きがしたい ☆家と違う雰囲気を味わいたい
- ☆話したいことがある ☆愚痴を言いたい
- ☆聞いてほしい ☆知り合いができたらいいなあ
- ☆やってみたいことがある ☆会いたい人がいる
- ☆おしゃべりは好まないが、心地よい空間がほしい

人を介してつながり、
それぞれの想いを大事に



いつでもおいで！
あなたの小さなふるさとへ...

ケアドカフェ“ひろみ”は認知症の人やその家族をはじめ、
誰もが気軽に過ごせる居場所です。
昭和の雰囲気を感じながら、
のんびりおしゃべりしに来ませんか？



【ケアドカフェ“ひろみ”】

- 日時■ 毎週木曜 13:00~16:00
- 場所■ 岩倉市石仏町(旧ひろみ薬局)
- 参加費■ 200円
(飲みもの・おやつ付き♪)

2022.1 close



主催：いから語りケアドバイザー会
共催：岩倉市長寿介護課
TEL:38-5811



みんなのお家ケアドカフェ

開催日：第2・4木曜日

時間：午後1時~4時

場所：岩倉市中本町真光寺

参加費：¥200

介護について知りたい方
認知症の方やご家族
人とつながりたい方
おしゃべりしたい方
どなたでも参加して頂けるカフェです

いわくら認知症ケアアドバイザー会
協力：岩倉市役所長寿介護課
長寿福祉グループ
☎0587-38-5811



🌸 これからの活動は・・・



認知症サポーターとなった方の活動の手助けをしたい。



認知症と診断されても、
本人にとって安心な
環境とは？



自分の気持ちを理解する方と出会えることではないでしょうか。
《本人ミーティング》の場づくりを通じて、ご本人、ご家族、
認知症サポーターの皆さんとチームを組んで、
「その人“と”何ができるか」を考えていきたいと思ひます。





ご清聴ありがとうございました

いわくら認知症ケアアドバイザー会